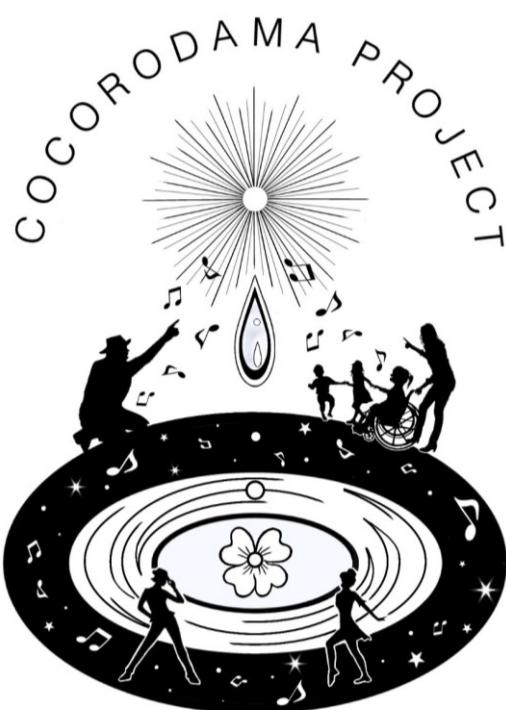


NPO法人
心魂プロジェクト



SING & BOND PERFORMANCE

【 生のパフォーマンスを 】

難病のこども 障がい児 きょうだい児
ご家族へ



こころだま NPO法人 心魂プロジェクトとは

重たい病気の子ども達にプロのパフォーマンスを届ける活動(デリパフォ)を中心に日本全国・海外は台湾やミャンマーでも活動をしています。

『ワクワク』

『ドキドキ』

『感じること』

『笑ったり泣いたりして心を動かすこと』

は全ての人に等しく与えられた権利であるという理念で2014年に創立されました。

メンバーの半分以上は日本で最も大きな劇団、劇団四季でオペラ座の怪人やキャッツ、ライオンキング等でメインキャストをしていたミュージカル俳優です。

世界各地で踊っていたダンサーや日本トップクラスのジャズミュージシャン等様々なジャンルの表現者も輪に加わり志をひとつに全国各地、海外は台湾やミャンマー等、年間100日間以上の活動を行っております。

『 子ども達と共に生きたい 』

という願いが明確に心の中心にあるアーティストだけで活動を進めて行くことをとても大切にしています。

今では医療・福祉に関係します多くのオーダーを頂き、活動の輪を広げています。

共同代表あいさつ

寺田真実（総合プロデューサー）



「待ってる」のではなく
『本当に必要な所に自ら赴く』
その想いを胸に通年で活動を行い続けています。
心魂プロジェクトはパフォーマンスをデリバリーしますが、
大切にしているのは心の交流です。
体の健康に直接的に私達が出来ることは無くとも、
その体の内に存在する心の健康に働きかける力がパフォーマンスに
は有ると信じて活動を進めています。

劇団四季出身 5歳から15歳まで台湾で育つ。

青山学院大学を卒業後、中国語を生かしてCITIZENグループで海外営業マンとして働く。

2000年『お客様ではなく、あちらに立ちたい』と思い立ち、脱サラして劇団四季オーディションを受け一発合格。

2014年1月より心魂プロジェクトを立ち上げる。また、2015年4月より青山学院大学総合文化政策学部にて心魂の活動を大学生と進めるラボを受け持っている。

有永美奈子（事務責任者）



私達は「目の前にいる子ども達の笑顔のために・・・」と同じ位
「未来に生まれてくる子ども達に選択肢のある世の中を」と強く願
い、様々な障がいに特化したパフォーマンスの研究も始めています。
活動を通じ学び発見した事を広く共有する。また在宅ケア児に家に
居ながら公演等に参加できるインターネットを使った取り組みも検
討しています。今後【未来】を見据えた研究施設を作り、後世に残
したいと考え、その準備段階として3年後を目途に認定NPO法人に
なるための取り組みを進めています。

「子ども達の笑顔に出会いたい！」祈りと共に進んで参ります。

中学生より劇団ひまわりに在籍、CM、ドラマ、ミュージカルに出演。16歳の時、宝塚音楽学校へ82期生として入学。

18歳で宝塚歌劇団に入団、初舞台を踏む。花組に配属され、男役として8年間在籍。

退団後、劇団四季に入団し「キャッツ」ディミータ役、「美女と野獣」バベット役「クレイジー・フォー・ユー」テス役などで出演。

退団後はヨガインストラクターや簿記、法律など様々な分野を学び、心魂プロジェクトの活動を支える。

こころだま

心魂プロジェクトの歩み

2014年 1月活動を開始

【助成金】

2014年度ドナルド・マクドナルド・ハウス財団

【受賞歴】

平成26年度「いのちの輝き毎日奨励賞」

主催：認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

【開催地】

神奈川/東京/千葉/埼玉/宮城/新潟/大阪/京都

2017年 クラウドファンディングにより心魂車を購入

初めてミャンマー公演を行う

【後援・助成金】

一般財団法人戸沢暢美財団

【開催地域】公演等活動日数 107日間

神奈川/東京/埼玉/茨城/栃木/群馬/茨城/宮城/静岡/大阪

兵庫/奈良/台湾（台北・高雄・台東・新竹）/ミャンマー

【体験者数】約9357名

2015年 9月NPO法人となる

NHK「おはよう日本」で特集される

初めて海外ツアーを行う（台湾）

【後援・助成金】

認定NPO法人 難病の子ども支援全国ネットワーク

公益財団法人 交流協会（日台交流協会）

一般財団法人 戸沢暢美財団

【開催地域】公演等活動日数 89日間

神奈川/東京/千葉/埼玉/愛知/京都/大阪/奈良/福島/台湾

2018年

【助成金】

日本アイ・ビー・エム株式会社

社会貢献コミュニティー・グランツ・プログラム

【開催地域】公演等活動日数 101日間

神奈川/東京/埼玉/茨城/千葉/栃木/静岡/愛知/兵庫/大阪/奈良

兵庫/宮城/山梨/福島/新潟/台湾（台北・高雄）/ミャンマー

【体験者数】約11948名

2016年

【後援・助成金】

一般財団法人 戸沢暢美財団

【開催地域】公演等活動日数100日間

神奈川/東京/埼玉/千葉/栃木/北海道/宮城/山形/山梨/静岡

愛知/岐阜/大阪/京都/奈良/熊本

台湾（台北・高雄・台東・台南・新竹）

【体験者数】約10355名

2019年

【助成金】

公益財団法人 日本財団

MS&ADゆにぞんスマイルクラブ

【受賞歴】

ソロブチミスト日本財団「活動資金援助・クラブ賞」

【開催地域】公演等活動日数 108日間

神奈川/東京/埼玉/千葉/群馬/栃木/茨城/大阪/兵庫/静岡/山梨

福島/愛知/宮城/北海道/台湾（台北・新竹・台南）

ミャンマー（ヤンゴン・マンダレー）

【体験者数】約12678名

デリパフォ実施までの流れ

オーダー



メールにてお申し込みください
日程、開催地、予算などのご相談をさせて頂き決定します。
多くの団体さまが半年～1年前にお申し込みくださいます。

出演メンバー決定

公演が決定したのち、出演者を調整します。

打合せ

基本的に、メールにてやりとりを行います。

- ・公演時間
- ・公演回数
- ・公演場所（場所により持ち込み機材が変わります）
- ・公演の内容（どんな子ども達かお教えください）

セットリスト完成

打合せでお教え頂いた内容に合わせて、
公演のセットリストを組んでいきます。
全ての公演を、セミオーダーで作っていきます。

本番当日



当日は公演開始4～5時間前には会場に入らせて頂きます。

機材搬入・セッティングに1～2時間

リハーサル（本番通りに音、照明を入れます）2～3時間
毎回公演の内容が大きく変わりますので、準備の時間を
しっかりとらせて頂きます。

※リハーサルで音響・光などの演出をご覧頂き、（てんかん発作など）私達
の方で注意すべきところが有りましたらお教えください。

開場の時間から、皆さんをお迎えします。公演が始まる
前にどれだけ仲良しになれるかを大切にしています。

子ども達の状況によっては、明るい会場から徐々に音楽
に慣れてもらい、音響機材や照明の説明を行い、
しっかりと理解をしてもらってから本格的にショーをスタート
します。私達は常に「どうしたら安全に、思いっきり樂
しんもらえるか？」を大切にし拘っております。

公演後に写真撮影やお見送り、その日のタイムスケ
ジュール次第では公演に来れなかった子どもの病室へ向
い個別の短い公演を行う事もあります。



こころだま 心魂プロジェクト活動紹介

パフォーマンスを届ける



デリバリー・パフォーマンス

病気や様々な困難と闘うには『心の元気』が重要だと私たちは考えます。病院や施設などに届ける歌や踊りなどの公演内容はその日の子ども達に合わせて毎回作り変えて行っています。体育館、病院などのホール、病棟廊下、病室など様々な場所で公演を行う事が可能です。

照明や高音質な音響機材により、どんな場所でも劇場空間に変えていきます。高性能のプロジェクターで、海や宇宙など異世界も体感してもらう公演も可能です。一人一人と心の距離が近い、心魂オリジナルスタイルの公演です。

一般有料公演

横浜を中心に全国各地で行っております。チケット代金のうち、公演に必要な経費以外の収益は全て、心魂プロジェクトが行う活動の資金に使用させて頂きます。障がいの有無に関係なくみんなで楽しむ「心のバリアフリー・パフォーマンス」を実施、声を出しても医療音が鳴って大丈夫！会場に入った瞬間からあたたかい空気が溢れる、そんな公演です。



ひとりデリパフォ(岩本潤子)

千葉東病院重症心身障害病棟で3年間に渡り行って参りました一対一のデリパフォ。

2019年より有料プログラムとして新しい展開をスタートさせました。最近では重症心身障害病棟・成人式の式典(この時は寺田が向かいました)で歌わせて頂きました。

年に数回のみのオーダー受け付けとなりますが、病児・障がい児とご家族の特別な日にスペシャルギフトをお渡し出来たら嬉しいです。

(千葉東病院では新たに坪井洋の打楽器ひとりデリパフォプログラムがスタートしています。)

パフォーマンスを共に作り上げる



ワークショップ

横浜で月に1度開催しています。車いす・ストレッチャーでの参加も大歓迎！大人も子どもも一つになってゲームで心をほぐした後は、歌や踊りに挑戦♪公演本番の出演に向けてミュージカルの一場面を皆で作り上げます。

(今現在は定員に達しており、新たな募集はしておりません。)

未来のパフォーマーを育てる



社会人パフォーマー育成講座

2018年より開講した講座！社会人（会社員・保育士・看護師など）が本格的な発声技術や踊りのスキルを身につけながら、想いを届ける

【デリパフォ】を作り上げていきます。心魂の公演にも積極的に参加しています。

心魂キッズ団

2019年夏からスタートした活動。(現在は小学生～中学生の病児・障がい児・きょうだい児・彼らと共に生きる子が対象)

心魂と共に『伝える側』として生きる子達のチームが生まれました。何故心魂の伝える側として生きたいのか、ひとりひとり寺田真実との面接を行い、意思表示をし、通過したメンバーです。パフォーマンスを中心とした表現方法でメッセージとしての歩みを進めます。



その他、教育プログラム



青山学院大学総合文化政策学部・心魂ラボ (非常勤講師・寺田真実)

最大人数10名(選抜)までの単位付きクラスを青山学院大学で行っています。心魂の活動を学生目線で進めて行くラボでは、イベント企画やデリパフォンに出演するパフォーマーの稽古を進めています。

既に様々な企業に卒業生が飛び立って行きましたが、心魂スピリットを持つ若い力を社会に輩出することに力を入れており、その中には将来的にプロの表現者を目指す高い表現スキルを持つ学生も生まれ、学生サポートメンバーとして心魂デリパフォンで活躍しています。

講演会(寺田真実・有永美奈子)

今まで日本IBM社や日本財団などで心魂の活動のお話をさせて頂きました。プロのミュージカル俳優として全く別の世界で生きてきた私達が心魂の活動の先でどんな世界・どんな命に出会い、私達自身がどう生まれ変わっているのかをパフォーマンスや愉快な失敗談を交えながらお伝えします。私達を通して、私達が共に生きる命の輝きをお伝えして参ります。



こころだま

心魂と出会って

わたしはこころだまが大好きです。
いっしょにうたって
いっしょにおどることが大好きです。

「ひとつ」と、
まーくんがちきゅうぎをもってうたう
うたが大好きです。

ありがとう。
またあいたいです。

古川結莉奈（小学1年生）

心だまのこうえんを初めて見たとき、
ももちゃんが宇宙を旅するものがたりでした。私はまるで自分が宇宙にとび出して
いったような気持ちになり、とても感動しました。
大きなぶたいで見る心だまのうたやおどりは、迫力があってすごいです。

心だまは学校にも来てくれます。
学校のみんなも大喜びします。
来年は体育館に大きな海をうつしてくれる
と言ってました。今からわくわくします。
私は心だまが大好きです。

山田ももか（小学5年生）

人工呼吸器や沢山の医療機器を積んだ
ストレッチャーでの娘との外出は、
「ここに来ていいのかな」
「ここにいていいのかな」
という気持ちになってしまうのですが、

「ここにいていいんだな」
と心から思うことが出来る。
それは、参加した方の誰もが笑顔で優しい気持ちになれるから。
皆が皆を愛おしく思うからなのかな、
と思います。

魔法にかかったようなあたたかく幸せな時間をぜひ皆さんにも感じてもらいたいと思います。

古川綾子

私の弟は寝たきりの障害があって、大きな音も苦手で、泣いてしまうので、本当はもっと近くで見たいけど、弟に合わせていつも後ろの方でみっていました。

弟の通っている施設にデリパフォンに来てもらったとき、私の座っている所まで来てくくれて目の前で歌ってくれました。
一気に歌の世界に入り、一緒に歌いたいような楽しい気持ちになりました。

私も心魂のように皆に歌と笑顔を届けたいと思いました。

るな（小学4年生）

「どうぞ一番前の席へ！」
忘れもしない、車椅子の娘と私達夫婦が
最初に掛けてもらった言葉だ。

「車椅子の方はあちらへ」
「付き添いはお一人まで」
等の制限は無く、
「声を出しても歌っても踊っても良い
よ！」という言葉が皆の心を解放し、
優しい空気が会場を包み込む。
素晴らしい公演があろうと、
そこへ向かう僕らの行く手を様々な壁が阻
むことがある。

心魂は違う。沢山の愛と情熱を抱え、
興奮と感動を届けに来てくれる。

杉本剛

余命を見据え、難病の娘と向き合う私たち
家族の生活は、
周りからは理解することのできないストレ
スと孤独の連続です。
「今日一日を元気に過ごすことができる
か」「明日は元気に生きているか」。

命と向き合うが故、ぶつかり合うことも
多々あります。
「限界。すべてを終わりにしたほうがいい
のではないか？」
そこまで考えたこともあります。

心も体もギリギリまで追い込まれた中、
出会うことができたのが心魂です。

寄り添い、共に生きていく思いを本気で伝
えていただけ、
家族の絆はより深くなり、心はポジティブ
な方向に向くことができています。
私たちはどれだけ助けられたのでしょうか
か。。。

笑える、泣ける、生きる力を注いでくれる
パフォーマンス。
「今を精一杯いきることの大切さ」を教
えてくれる活動。

これからもずっと応援していきたいと思
います。

重宗信二

【 享年20歳、息子大和と心魂
いちどだけの絆 】

健常者で12年、最重度障害児で8年、
2つの場所で生き抜きました。

がんばれ共和国しそーかキャンプで初めて
心魂に出会い、素敵な歌声、子供達を見る
温かい眼差しに感動と涙が溢れました。

それから3年後、私だけが再会。
前回見た時よりもパワーアップしている
温かい眼差し、
心と心が繋がっているパフォーマンス、
優しさと愛情いっぱいの空気感。

大和と一緒にいると思えるデリパフォでした。

この感動を1人でも多くの方に届けたいと
思い心魂の社会人パフォマーとしての道を
歩んでいます。

植野寿美

息子の学校の子供達にも
デリパフォを体感させてあげたいと思い、
寺田さんに相談し念願が叶いました。

目の前で触れ合いながら歌ってもらえた
子供達は嬉しさや楽しさを様々な形で表現
し、良い表情も沢山！

最後の曲では子供達や先生もステージに出て、
それを受け入れてくれる美奈子さんや
まなちゃん、前には行けなかった子供達の
所には寺田さんがいてくれて…

そのあたたかく素敵な光景にとても感動し
ました。

他のお母さん達や先生方からもそのような
声を沢山聞くことが出来て感動をみんなで
共有できた事が何よりも嬉しく胸がいっぱい
になりました。

息子の新たな病気がみつかり気持ちが落ち
気味でしたがこのデリパフォでまた頑張る
力をもらいました！

濱崎幸枝

ご寄付のお願い

私達は様々な病気・障がいに対して必要なパフォーマンスを専門的に研究・創作・広めていく施設【心魂村】を2027年までに建てることを目指しています。

心魂のパフォーマー育成施設としても重要な場所になります。

世界を見渡しても病児・障がい児・ご家族に向けて通年で活動しているプロパフォーマーの集団は聞いたことがありません。(2019年現在)

いずれ私達第一世代は天に帰ります。

同じ志を持つ未来の仲間が活動を前進させる場所を建てる必要があります。

心魂村を作るためには多額の費用が必要になります。是非心魂村建設の為にご支援下さい。

2019年時点では本拠地横浜に電車1本で向かえ、暖かい静岡・伊豆近辺を候補地と考えています。

銀行振込

■ ゆうちょ銀行

店番号 〇九八
口座名 トクヒ) ココロダマプロジェクト
口座記号・番号 10920-35657371

■ みずほ銀行

支店名 横浜駅前支店
口座 普通 2821235
名義 トクヒ) ココロダマプロジェクト

■ 三井住友銀行

支店名 横浜駅前支店
口座 普通 9290433
名義 トクヒ) ココロダマプロジェクト

■ 三菱東京UFJ銀行

支店名 横浜駅前支店
口座 普通 1311645
名義 トクヒ) ココロダマプロジェクト

クレジットカード決済



CANPAN決済サービス

<https://kessai.canpan.info/org/cocorodama/>

日本財団が運営する、オンライン寄付サイトです。
様々な寄付の形をお選びいただけます。



こころだま
特定非営利活動法人 (NPO法人) 心魂プロジェクト

共同代表 寺田 真実 / 有永美奈子

〒220-0004

神奈川県横浜市西区北幸1丁目11-1 水信ビル7階

特定非営利活動法人 心魂プロジェクト

Email info@cocorodama.com

心魂HP [https://www.cocorodama.com/](https://www.cocorodama.com)

心魂Facebook <https://www.facebook.com/cocorodama>